

とよたし はったつ ぐるーぷ しえん
豊田市こども発達センターなのはなグループ 支援プログラム

さくせいび ねん がつ にち
作成日 2024年4月1日

ほうじんりねん 法人理念	わたし とよたし ふくしじぎょうだんしよくいん こじん そんげん じんけん そんちよう もと りんりかん きょうゆう たよう ふくし しょう ひと いこう そんちよう 私たち豊田市福祉事業団職員は、個人の尊厳と人権の尊重に基づく倫理観を共有し、多様な福祉サービスが、障がいのある人の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫し、一人ひとりの自分らしい暮らしと福祉の向上に貢献します。		
しえんほうしん 支援方針	ここ こ はったつだんかい しょう とくせい こうりよ しんたいきのう ほったつ うなが にちじょうせいかつどうさ しゅうとく しえん ひびりょういく 個々の子どもの発達段階と障がいの特性を考慮し、身体機能をはじめとする発達を促し、日常生活動作の習得を支援します。日々養育にあたる保護者に対して、その役割と適切な関わりの基本を習得し、より良い親子関係づくりができるよう支援します。		
えいぎようじかん 営業時間	9:00~15:15	そうげいじつし うむ 送迎実施の有無	じかようしゃ かてい あり。自家用車のない家庭のみ。

こう ちく 項目	ほんにんしえん しえんないよう き 本人支援の支援内容（聞こえについて）	りょういき 5領域
ちやうりよくけんさ 聴力検査	こうどいりようきかん どうとう ちやうりよくけんさ き きもち ていきてき ちやうりよく はあく * 高度医療機関と同等の聴力検査機器を用い、定期的に聴力レベルを把握します。 ちやうりよくていかじ しんりようじょじ びいんこうか れんけい たいおう * 聴力低下時には、のぞみ診療所耳鼻咽喉科と連携し、対応していきます。 ちやうせいこうどうはんのうけんさ じやうけんけんさくはんのうけんさ ゆうぎちやうりよくけんさ 聴性行動反応検査（BOA）条件検索反応検査（COR）遊戯聴力検査（PEEP SHOW） じゆんおんちやうりよくけんさ ごおんちやうりよくけんさ じっしかのう 純音聴力検査、語音聴力検査が実施可能です。	うんどう かんかく にんち こうどう 「運動・感覚」「認知・行動」 げんご 「言語・コミュニケーション」
ほちようきなど ちやうせい 補聴器等の調整	こうどいりようきかん どうとう ほちようきちやうせい き きもち き じやうたい さいてき * 高度医療機関と同等の補聴器調整機器を用い、聞こえの状態を最適にしていきます。 ほちようき ほちよう こうにゆう さくせいなど てつづ おこな * 補聴器・FM補聴システムの購入、イヤモールドの作製等の手続きを行います。 じんこうないじそうようじ かん しゅじゅつ こうどいりようきかん れんけい みつ き じやうきよう はあく * 人工内耳装用児に関しては、手術をした高度医療機関と連携を密にして、聞こえの状況を把握します。	
ちやうのうりょういく 聴能療育	ほちようき じんこうないじなど そうよう おんせいげんご たよう おと き と れんしゅう * 補聴器、人工内耳等を装用し、音声言語をはじめとした多様な音を聞き取る練習をしていきます。 おとあそ て あ おこな さい うた れんしゅう * 音遊びや手遊びを行います。4歳ごろからは、歌の練習もしていきます。	

こう ちく 項目	ほんにんしえん しえんないよう げんご あそ 本人支援の支援内容（言語・遊びについて）	りょういき 5領域
ことば りかい 言葉の理解	じき はったつだんかい おう てきせつ おんせいげんご みぶ しゅわなど せんたく しえん ※それぞれの時期や発達段階に応じた適切なコミュニケーションモード（音声言語、身振り、ジェスチャー、手話等）を選択し、支援していきます。 しんべんしより にちじょうせいかつ そく たよう たいけん め み せいかつ なが りかい め み わか * 身近処理や、日常生活に即した多様な体験から、目で見て生活の流れを理解します。さらに、目で見て分かるようになった事柄について、職員や保護者が話しかけ、音声言語と結びつけていきます。 ことば りかい しよくいん ほごしゃ はな おんせいげんご むす * 生活場面で使われる言葉から、感情や気持ち、遊びのルール、季節、時間に関連した言葉の順に、徐々に難しい言葉を覚えていきます。	にんち こうどう げんご 「認知・行動」「言語・コミュニケーション」
あそ はったつ 遊びの発達	どうぐあそ おとな あそ こ どうし あそ ことば りかい かんれんせい たか じやうず あそ * 道具遊び、大人との遊び、子ども同士の遊びは、いずれも言葉の理解との関連性が高いため、上手に遊べるように手本を示しながら関わります。 てほん しめ かか	
ことば ひやうしゅつ 言葉の表出	りかい ことば かくぼめん てほん しめ ひやうしゅつ うなが * 理解できるようになった言葉を、各場面で手本を示しながら表出できるように促していきます。	

か 書き言葉	もじあそ かる たあそ てがみか えにっきなど ねんれい おう かだい つら れんしゅう * 文字遊び、カルタ遊び、お手紙書き、絵日記等、年齢に応じた課題を通じて練習します。	
はつおん 発音	あと さい はつおん あやま こべつりよういく れんしゅう * しりとりができるようになった後（5～6歳）、発音の誤りについて、個別療育で練習します。	
こ 子ども同士の会話	おな ねんれい なんちようじどうし あそ ぼめん かいわ な た てきじ なかだ おこな * 同じ年齢グループの難聴児同士で、遊び場面での会話が成り立つように、適時、仲立ちを行います。	

ごう ちく 項目	ほん にん し えん し えん ないよう 本人支援の支援内容（コミュニケーション・社会性について）	りょういき 5領域
ひと 人とのかわり	ほごしゃ たんにん みじか おとな とも しんらいかんけい そだ なか ひと ふか * 保護者や担任など身近な大人や友だちとの信頼関係を育てる中で人とのかわりを深めていきます。 しゅうだんせいかつ なか ほごしゃ とも おとな いしき あんしん と しえん * 集団生活の中で保護者や友だち・大人を意識し、安心してコミュニケーションが取れるように支援します。	げんご 「言語・コミュニケーション」 にんげんかんけい 「人間関係・社会性」
あそ 遊び	あそ そだ じゅうよう やくわり は おとな あそ こ どうし あそ * 遊びはコミュニケーションを育てるうえで重要な役割を果たします。大人との遊びや子ども同士の遊びを とお にんげんかんけい しゃかいせい の 通して、人間関係や社会性を伸ばしていきます。 はつたつだんかい おう あそ けいけん あそ はぼ ひろ * 発達段階に応じたいろいろな遊びを経験し、遊びの幅を広げていきます。 あそ とお たの おし * 遊びを通してコミュニケーションの楽しさやルールを教えます。 あそ なか かいわ な た ていじ なかだ おこな * 遊びの中で、会話やコミュニケーションが成り立つように、モデルを提示や仲立ちを行います。	
しゃかいせい 社会性	かつどう とお じぶん たしゃ ちが にんしき やくわり りかい * 活動を通して自分や他者の違いを認識し、それぞれの役割を理解できるようにします。 かつどう なか まね じぶん きち あいて つた あいて おうえん あいて きもち よ そ * 活動の中で真似などをし、自分の気持ちを相手に伝える、相手を応援する、相手の気持ちに寄り添うなど、 じぶん あいて いしき こうどう しえん 自分と相手を意識した行動がとれるように支援します。	

ごう ちく 項目	ほん にん し えん し えん ないよう せいかつ けんこう 本人支援の支援内容（生活と健康について）	りょういき 5領域
しょくじ 食事	ことば しゃべ た かんれん くち した うご ひょうか しょくじ しえん * 言葉を喋ることと食べることは関連しており、口や舌の動きを評価し、食事を支援します。 こ ねんれい はつたつ か ちから おう しょくけいたい きゅうしょく ていきよう ぜんき * お子さんの年齢発達と噛む力に応じた食形態で給食を提供します。ペースト、もぐもぐ、前期、 こうき しょく だんかい さいじ たいおう 後期、ぱくぱく食の5段階で、0歳児から対応できます。 しょくご はみが など おこな * 食後の歯磨き等を行います。	けんこう 「健康・生活」 うんどう 「運動・感覚」
きほんてき 基本的 生活習慣	ねんれい はつたつ おう せいかつしゅうかん ちゃくだつ など み てきじ はたら * 年齢発達に応じた生活習慣（着脱、トイレ等）が身につくように、適時、働きかけをしています。	
けんこう 健康	てあら うがい はみが く かえ おこな いや * 手洗い・うがい・歯磨きなどを繰り返し行うことで嫌がらずにできるようにします。 しんりょうじょ れんけい けんこうかんり つと * 診療所と連携して、健康管理に勤めます。	

いこうしえん しえんないよう
移行支援の支援内容

- * 子どもの育ちに応じた適切な進路を選択できるよう、情報提供や施設見学を行います。
- * OB講演会を開催し、進路を考える機会とします。
- * 書類を作成し、移行先とこどもの様子について情報共有します。
- * 保育所等訪問支援事業を利用し、保護者や並行通園先の園と情報共有します。また適切な聴こえや言葉の環境が整えられるよう助言等を行います。

かぞくしえん しえんないよう
家族支援の支援内容

- * 聴覚障がいや言語発達に関連したことに限らず、子育て全般について相談を受けます。
- * 同じ年齢グループでの交流を深めるとともに、行事等で異なる年齢グループとの交流を図ります。
- * なのはな卒園後も、この地域において、難聴児を育てる保護者同士で支え合えるように、卒園児会の活動を支援していきます。
- * 保護者勉強会を開催し、保護者への学びの場を提供します。

ちいきしえん ちいきれんけい
地域支援・地域連携

- * 難聴児にかかわる地域の小・中学校の先生向けの研修会を開催します。(毎年8月後半)
- * 地域のこども園・幼稚園の職員向けの研修会を開催します。(毎年12月)
- * お子さんや家族のインクルージョンが推進されるよう豊田市地域自立支援協議会、豊田市心身障がい児早期療育推進委員会等に参画しています。

しよくいん しつ ごうじょう とりくみ
職員の質の向上のための取組

- * 職員の質の向上を目指し、施設内研修、人材育成研修に参加しています。委員会を設けて虐待防止や感染症に対する研修、業務継続計画等定期的に会議を開催し周知しています。施設内でOJTを実施しています。
- 職員研修 : 職員行動規範の確認、センター全体と事業所の重点目標の理解、感染症への対策と予防、虐待防止・身体拘束について、摂食・嚥下、姿勢管理・座位保持、交通安全、虐待発見時の対応、単独療育時の介助方法について など
- 人材育成研修 : 階層別研修、事業所間実習、こども園実習、事業団内実習、メンター制人材育成研修 など
- 加盟団体 : 全国盲ろう難聴児施設協議会

おも ぎょうじとう
主な行事等

4月 入園式 6・9・2月 家族参観日 7月 七夕会 11月 遠足 12月 クリスマス会 3月 ひなまつり会、卒園式 毎月 身体測定、避難訓練